



# しがのスマート農業 推進フォーラム



最近、注目を集めるICT等を活用した「スマート農業」。  
スマート農業ってどんな技術があるの？ 事例は？ その一端を紹介します。

スマート農業とは？・・・ICTや機械のロボット化等により、超省力や高品質生産を実現する新たな次世代農業

## 開催概要

★日時 平成30年7月5日(木)  
12:00～16:00  
(講演会 13:00～15:15)  
(展示会 12:00～16:00)

★場所 栗東芸術文化会館さくら  
中ホールおよび小ホール  
(栗東市糺2丁目1-28)

★参集範囲  
農業者、農業団体、関連企業、  
行政関係者など

★参加費 無料

## 申込

事前申込をお願いします。  
裏面事項に必要事項記載の上、  
6月29日(金)までにFAXまたはメールで送付  
をお願いします。

## お申込・お問い合わせ先

滋賀県農業経営課地域農業戦略室

TEL 077-528-3847

FAX 077-528-4882

E-mail gc00@pref.shiga.lg.jp

## 内容

### 1. 講演会

#### (1) 基調講演

「IoT・AIを活用した儲かる次世代  
農業ビジネスの立ち上げ方」

(株)日本総合研究所創発戦略センター  
シニアスペシャリスト 三輪 泰史 氏

#### (2) 事例報告

「(仮)スマート農業を活用した低コスト  
水田経営追求のための人材育成」

農業生産法人(有)フクハラファーム  
代表取締役会長 福原 昭一 氏

### 2. スマート農業技術展示会

スマート農業関連企業様のブース  
展示により、スマート農業技術や製品  
を紹介いただきます。

#### 【出展予定企業】

ヤンマー、クボタ、イセキ、積水化学、  
パナソニック、NTTドコモ、ネポン  
など15社程度予定

併設の駐車場は  
有料ですので、できるだけ  
公共交通機関での来場を  
お願いします。  
(栗東駅から徒歩5分)



# しがのスマート農業推進フォーラム 参加申込書

★滋賀県農業経営課地域農業戦略室 あて

## FAXの場合

下記事項を記入の上、[FAX 077-528-4882](tel:077-528-4882) まで送付下さい。

氏 名	
所 属 等 (該当に○)	◆農 業 者 農業法人の場合法人名 ( ) ◆民間企業 企業名 ( ) ◆行政・関係機関 機関名 ( ) ◆そ の 他 ( )
連 絡 先 (メール・電話)	

複数名での参加を希望される場合は、以下の表に記入して参加下さい。

氏 名	職業・所属	連絡先 (メール・電話)

## 電子メールの場合

上記の必要事項を記載の上、[gc00@pref.shiga.lg.jp](mailto:gc00@pref.shiga.lg.jp) まで報告下さい。

# びわわ

Mother Lake  
7月1日  
びわ湖の日



2018年

この夏!

# 琵琶湖 探索ツアー

琵琶湖をめぐる、楽しみ、学ぶ

学ぶ

## 参加者募集!

楽しむ

琵琶湖は、約400万年の歴史を持つ世界有数の古代湖であり、固有種を含む豊かな生態系を有しています。そんな「琵琶湖」や湖上の有人島「沖島」、琵琶湖最大の内湖「西の湖」をめぐる、滋賀県にしかないいろんな価値や魅力を感じてみませんか。

私がナビゲーターです！一緒にびわ活しましょう！



【ナビゲーター】小野千穂  
(びわ活応援副隊長/evradioパーソナリティ)

日帰り  
平成30年7月16日(月・祝日)

参加対象 県内外の学生および保護者 60名  
(応募者多数の場合は抽選)

※小学生以下は保護者同伴でのお申込みをお願いします。  
※未成年者のみでの参加は保護者の同意書が必要となります。

参加費 無料

沖島の幸をふだんに使ったお弁当をご用意できますので、ぜひご利用ください(お一人様につき1,200円(税込み))。お申し込み時に、お弁当の注文または持参についてご連絡ください。また、集合場所までの交通費、駐車場代はご負担ください。

申込み方法

- ホームページから:  
[http://www.e-radio.co.jp/pg\\_news/biwakatsu-tour/](http://www.e-radio.co.jp/pg_news/biwakatsu-tour/)
- FAXから:077-527-0840  
(チラシの裏面に記入してお申し込みください。)



主催 滋賀県(琵琶湖保全再生課)

旅行手配委託先 株式会社JTB

申込み問合せ先 株式会社エフエム滋賀 編成制作部  
TEL:077-527-0830  
FAX:077-527-0840

【行程】

8:50 大津港集合  
9:20 大津港発

日本最大の湖「琵琶湖」を、環境学習船「megumi」から湖上で体感しよう!

環境学習船「megumi」で移動



11:00 沖島(地引き網漁体験・昼食)

沖島で「地引き網漁」を体験し、自然とふれあい、漁師さんから琵琶湖の魚を知ろう!

日本で唯一の湖上の有人島「沖島」で、地域の魅力を発見しよう!

13:20 長命寺港

バスで移動

14:00 西の湖めぐり  
(~15:40)

バスで移動

17:00 大津港着予定

※当日の進行により到着時間に変更が生じる可能性があります。

※気天等により船が出発できない場合は、琵琶湖博物館 → 伊庭の水辺景観 → 西の湖を巡る予定です。

琵琶湖最大の内湖「西の湖」を遊覧船で巡り、景観を楽しみながら、ヨシの役割を学ぼう!



2018年 この夏!

# 琵琶湖探索ツアー

## 参加申込について

[http://www.e-radio.co.jp/pg\\_news/biwakatsu-tour/](http://www.e-radio.co.jp/pg_news/biwakatsu-tour/)  
のメールフォーム(右のコードで読み取ってください→→→)



または

下記の必要事項をご記入の上、FAXでご応募ください  
エフエム滋賀 編成制作部 **FAX 077-527-0840**

締切 2018年7月4日(水)

参加者のお名前(1)			
住 所			
年 齢	歳	通学する学校名	
参加者のお名前(2)			
住 所			
年 齢	歳	通学する学校名	
参加者のお名前(3)			
住 所			
年 齢	歳	通学する学校名	
同行する保護者のお名前 (必要な場合のみ)			
当日連絡がつく電話番号	-	-	
必要なお弁当数			個
応募に際してあなたの 「びわ湖への思い」を お書きください。			

- 動きやすい服装・履物でご参加ください。
- 地引き網漁体験を予定しておりますので、軍手と濡れた軍手を入れるビニール袋、タオル等のご用意をお願いします。
- 熱中症予防のため、お飲み物等をご用意ください。
- 雨が予想される場合には雨具等もご用意ください。
- 未成年者のみの参加の場合は保護者の同意書が必要となります。(ご案内時に郵送します)

お問い合わせ

株式会社エフエム滋賀 編成制作部 TEL:077-527-0830

# しがの里をめぐるものがたり応援事業費補助金のご案内

～観光客に提供するために企画立案した体験メニュー等の取組に対して、補助を行います～

県内の農林畜水産にかかる生産者が観光関連事業者等と連携し、農林畜水産業関連体験や農村生活文化体験を提供するためのメニューを企画立案し観光客等へ提供する取組に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

## 1. 補助対象者

滋賀県内で営業する(1)から(3)に掲げる者を構成員とする共同事業体。ただし、共同事業体には、(1)および(2)の者がそれぞれ必ず1者は参画するものとします。

- (1) 滋賀県内で活動する農林畜水産業生産者
- (2) 滋賀県内で営業する観光関連事業者
- (3) その他、知事が適当と認めた者

## 2. 補助対象事業

農林畜水産業関連体験（植付・収穫・植林・漁業・調理等）または農村生活文化体験（祭りや集落散策、郷土料理等）を提供するためのプログラムを企画立案し観光客等へ提供する以下の取組。

- (1) 取組を行うために必要な会議の開催
- (2) 農林畜水産業または農村生活文化を活かした新たな体験メニューの開発・実施
- (3) 県産食材の魅力を実感できる新たな料理メニューの開発等
- (4) その他、農泊の推進に寄与する取組として知事が適当と認めた事業

※(2)の新たな体験メニューの開発・実施は必須とする。

## 3. 補助額・補助対象経費・補助率

事業	区分	補助対象経費	補助率	補助限度額
しがの里をめぐるものがたり 応援事業	会議の開催	会場借料、機器借料、資料印刷費、通信運搬費、消耗品費	補助対象経費の 1/2以内	100千円以内
	新たな体験メニューの 開発・実施	体験ほ場の借地料、体験ほ場の簡易な整備費、管理費、指導者謝金、旅費、賃金、農業機械等借料、資料印刷費、種苗・生産資材（実習用具等の消耗品費を含む。）、食材費、保険料、通信運搬費、消耗品費		
	料理メニューの開発等	調理師等謝金、旅費、賃金、食材費、通信運搬費、消耗品費		
	その他経費	上記の他、知事が特に必要と認める経費		

## 4. 参加条件

- ① 観光客が県内の各種生産現場や農村等生活文化に触れ、来県意欲を向上または県産食材を多角的に実感できる新規の取組であること。
- ② 申請者が1. に規定する共同事業体であること。
- ③ 申請する取組が一過性のものでなく、将来的に農泊の取組への発展が期待できるものであること。
- ④ 事業実施時もしくは事業終了後に優良事例として実施内容を研修会等で発表可能なこと。

## 5. 受付・決定方法

- (第1回募集締切日) 平成30年 6月29日(金) (必着)
- (第2回募集締切日) 平成30年 7月27日(金) (必着)
- (第3回募集締切日) 平成30年 8月31日(金) (必着)
- (第4回募集締切日) 平成30年 9月28日(金) (必着)
- (第5回募集締切日) 平成30年10月26日(金) (必着)

★公募要領や申請書は、農村振興課HPに掲載しています↓↓

<http://www.pref.shiga.lg.jp/g/noson/index.html>

※補助事業者の選定にあたっては、公募要領に基づき審査し、総合的に評価が高いと認められるものから、予算の範囲で順に決定します。応募多数の場合は、選定されないことがあります。

## 受付・決定方法

募集案内



事業計画提出



ヒアリング（必要に応じて）



審査



内示



交付申請提出



審査



交付決定



事業着手



実績報告



完了検査



額の確定



補助金の請求



補助金支払

**【提出書類】**

- ①事業実施計画申請書（別記様式第1号）
- ②事業計画書（別記様式第2号）
- ③収支予算書（別記様式第3号）

**【提出書類】**

- ①補助金交付申請書（別記様式第4号）
  - ②事業計画書（別記様式第2号）
  - ③収支予算書（別記様式第3号）
  - ④その他、補助内容に関する補足説明資料
- ※②③は事業計画提出時と変更がある場合のみ提出。

**【提出書類】**

- ①事業実績報告書（別記様式第9号）
- ②実績報告書（別記様式第2号）
- ③収支精算書（別記様式第3号）
- ④添付書類（領収書の写し、実績を説明する資料等）

**【提出書類】**

- 補助金請求書（別記様式第11号）

※詳細は、公募要領を確認ください。

★事業完了後1月  
を超えない日  
または  
3月10日のいずれ  
か早い日まで

【お問い合わせ・申請書の提出先】 滋賀県農政水産部農村振興課 農村企画係  
TEL 077-528-3961 メールアドレス：gh01@pref.shiga.lg.jp  
〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号（本館4階）